

## まず自分を守る

揺れが続いている場合はテーブル、机などの下で安全を確保しましょう。



## すばやく火の始末

揺れが収まってから落ち着いて火の始末をしましょう。



## 出口の確保を

建物がゆがんでドアが開かなくならないように開け放しましょう。



## 協力しあって応急救護

けが人が出た時はお互いに協力し合って応急救護をしましょう。



## 正しい情報をつかむ

町の広報、ラジオやテレビの情報に注意しましょう。



## 冷静に避難

地震は1分過ぎればまず安心。家庭などで話し合ったことを思い出しましょう。



# わが家の防災連絡先

氏名	電話 (会社・学校)	住所	血液型

気象庁(地震情報) <http://www.jma.go.jp/jp/quake/> 内閣府(防災情報のページ) <http://www.bousai.go.jp/5jishin/>  
 日本道路交通情報センター <http://www.jartic.or.jp/> 阿蘇市ホームページ <http://www.city.aso.kumamoto.jp/index.html>

※テレビ・ラジオなどからの情報収集に努めてください。

## 災害時、自宅の電話に伝言を残せます!

### 災害用伝言ダイヤル 171 災害発生時に被災地の方と連絡・安否確認

家族間や知人間などの、安否の確認連絡に活用できます。ご利用にあたっての事前契約等は、一切不要です。

#### 録音方法

#### 自分の電話番号(市外局番から)

1 7 1 ▶ 1 ▶ ( × × × × ) × × - × × × × ▶

伝言を入れる

1メッセージあたり  
30秒以内

音声による案内が流れます

被災地の方は自宅の電話番号、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。

#### 再生方法

#### 相手の電話番号(市外局番から)

1 7 1 ▶ 2 ▶ ( × × × × ) × × - × × × × ▶

伝言を聞く

音声による案内が流れます

被災地の方は自宅の電話番号、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。

※ 利用可能な端末はNTTの一般電話、公衆電話、携帯電話です。  
 ※ 携帯電話のご利用に関して(一部の通信事業者を除く)詳しくはお客様がご契約されている通信事業者へご確認をお願いします。  
 ※ 録音された伝言は被災地の方の電話番号を知っている人すべての人が聞くことができます。  
 ※ 暗証番号(任意の数字4桁)により、他人に聞かれたくない伝言など特定の方々の間での伝言録音・再生もできます。